

# 新病院建設 News

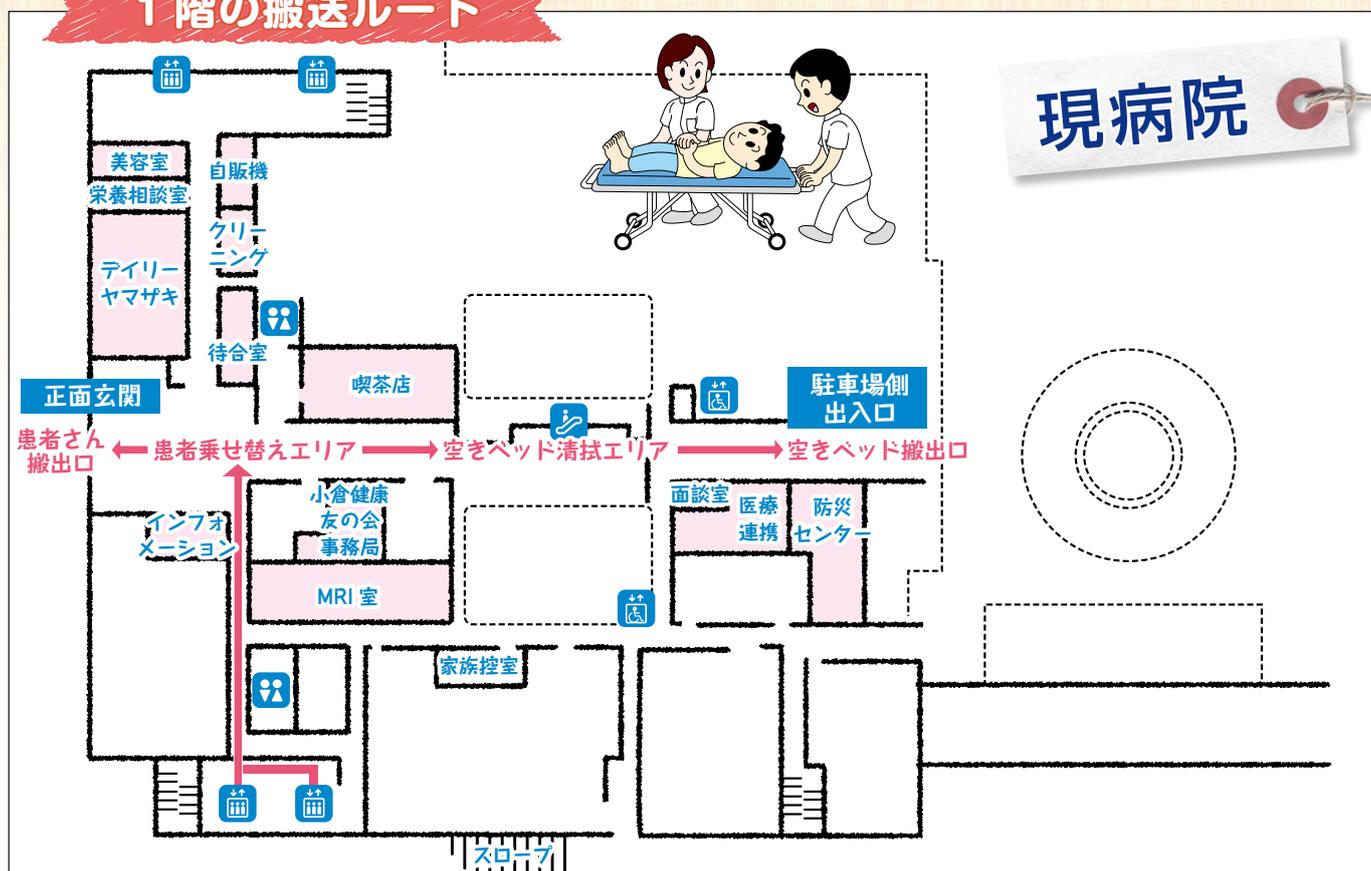
## 患者さんを新病院へ安全にスムーズに搬送するための

## 第2回 シミュレーションを開催しました

今回は10月9日(土)に行った患者搬送シミュレーションを紹介します。

以前、新病院建設ニュース Vol.20 で第1回搬送シミュレーションの紹介をしましたが、今回は2回目のシミュレーションとなります。少しずつ近づく移転日に緊張感も増してきています。今後は11月、1月と新病院内の搬送も加えたリハーサルを予定しています。今回は現病院内での動きを確認しましたので、その様子を紹介いたします。

### 1階の搬送ルート



### ポイント①

今回も1回目同様、現病院内で病棟～1階搬出口までの動線や各役割の確認が目的です。前回出された意見を参考に、搬送ルートも変更して臨みました。

### ポイント②

今回は見学者も含め総勢70名の職員が参加しました。移転当日、各役割のリーダーとなる職員は今回、実施者としてではなく監督者として参加して、役割のチェックをしました。



# シミュレーションの様子

Step  
1



今回はベッドで搬送する患者さんのシミュレーションを行いました。まずは病室(仮)からベッドのまま手荷物と一緒にエレベーター前まで搬送します。

Step  
2



次にタイムキーパーの合図で1階に下ります。3分間隔で患者さんを送り出します。

Step  
3



1階ではベッドからストレッチャーに移乗し正面玄関から新病院へ搬送します。移転当日は数百人の患者さんを搬送するので、移乗班が一番大変な役割です。補助具を活用して腰の負担を減らすなど試行錯誤しています。

Step  
4



移乗後のベッドは新病院へ持っていくもの、廃棄するものに仕分けし、持っていくものについては綺麗に拭き上げます。

Step  
5



拭き上げ後はシーツを再度取り付け、トラックで搬送します。

今回のシミュレーションを終えて、問題点や改善点も出され次に繋がる意義のあるシミュレーションとなりました。11月にはよいよ新病院も引き渡しが完了し、新病院も含めたりハーサルが2回行われます。そのときには、呼吸器や点滴をされている患者さんやICU・HCUの重症患者さんの搬送リハーサルも行います。不測の事態が発生したとしても対応でき、安全に患者さんを新病院へ搬送するため、今後のリハーサルでもしっかりと問題点を洗い出し、議論を重ねて行きたいと思います。